

『思いやりの心』をもって

福祉活動を!!

住民福祉会議が開催

九月三日、横芝町中央公民館で昭和五十四年度山武郡市地域住民福祉会議が開催されました。

この会議は、地域ぐるみの福祉活動をするには地域の人々が自分たちの福祉問題を正しく認識するとともに、住民としての役割を理解し、「思いやりの心」をもって実践活動することであり、そのためには地域の人々の話し合いの場が必要であるということから、山武郡内の各市町村が当番制で行なっているもので、今年は横芝が

会場となり、横芝町社会福祉協議会(伊藤才司会長)の主催で開催され、関係者一六〇余名が一堂に会して盛大に、行われました。

会議は、第一分科会と第二分科会とにわかれ、第一分科会では横芝町の高橋正夫さんがこども会育成について意見発表するなど、活発な討議がなされ、午後三時すぎに閉会となりました。



▲ 活発な全体会議のようす
▼ 意見発表する高橋正夫さん



人事異動

九月一日付で町職員に次のとおり異動がありました。(順不同)

林 英次	新 旧
大木 恵子	総 務
海保久美子	総 務
伊藤 英明	企 業
海保 英之	企 業
橋本 博典	住 民
吉川 保男	空 港
青柳 教子	税 務
井上 淑子	税 務
越川 弘子	住 民
並木 俊郎	住 民
大森 勝子	産 業
永藤 重信	福 祉
木川 晴子	福 祉
実川 政子	福 祉
石毛 裕子	福 祉
大木 忠男	産 業
伊藤 秀文	産 業
伊藤 秀文	産 業
海保 要	空 港
伊東美智子	総 務

秋の防犯運動始まる

“両隣り
互にかけあう
声とカギ”



今年も警察では、十月十一日から十日間、全国防犯運動を実施します。

行楽シーズンに入り、家族づれでお出かけになる機会も多くなるこの時期は、あき果などにならわれやすいときです。

次のことに注意して、あき果などの被害にあわないようにしましょう。

★留守と思われない工夫

○なるべく雨戸はしめない

○洗たく物は取り入れて

○新聞、牛乳はためないように

★戸締りは完全に(ワンドア・ソーロック)

○小さな窓にも忘れず鍵を

★出かけるときは、隣に一声かけて留守をお願いしましょう。

◎訂正とお詫び

九月発行の広報よこしば一八〇号二面議会だより記事、松岡班を松岡斌に、三面金婚式を迎えられたご夫婦に次の方を加え、訂正してお詫びいたします。

・金婚式を迎えられたご夫婦
東町一

宇井勇・ハルエさんご夫婦
昭和5年3月15日婚姻

郵便受箱 “標札”を 設置しましょう

—郵便局—

郵便物を間違いなく配達する上で特に必要となるのが、「郵便受箱」と「標札」です。

お宅には、はつきりと書かれた標札や受箱が備え付けられていますか、もう一度おたしかめください。